

第10回 東京(関東)医薬品安全性研究会 開催のお知らせ

拝啓

時下、皆様におかれましては、益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。

『第10回東京(関東)医薬品安全性研究会』についてご案内申し上げます。

今回のテーマは「ポリファーマシーに対する新たな回避戦略を考える」です。基調講演では、「医薬品の安全性から考えるポリファーマシー対策」をテーマに、 明治薬科大学医薬品安全性学教授 佐藤光利 先生にご講演いただきます。特別講演では、静岡県立大学名誉教授 山田静雄 先生に「薬剤の薬理学的エビデンスに基づく日本版抗コリン負荷スコアのポリファーマシー対策への応用」、那須いずみ先生には「薬剤師によるポリファーマシーへの対応と今後の展望」をテーマに、ご講演いただきます。不要なポリファーマシーを解決して薬物治療の安全性向上に薬剤師が貢献することを目指した研修会にしたいと考えております。ご多忙中とは存じますが、是非、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

敬具

記

- 日時： 2024年2月25日(日) 開演 13時00分～16時00分
- 方式： Web 開催 Zoom ウェビナー (ライブ配信) (接続は12時30分より可能となります)
- 定員： 100名
- 会費： 日本医薬品安全性学会会員 1,000円、非会員 2,000円、学生無料

開催プログラム

テーマ： 「ポリファーマシーに対する新たな回避戦略を考える」

【基調講演】

13時00分～13時40分 座長：練馬区薬剤師会 関口博通 先生
「医薬品の安全性から考えるポリファーマシー対策～薬剤師に求めること」
演者：明治薬科大学医薬品安全性学研究室 佐藤光利 先生

【特別講演】

13時40分～14時30分 座長：横浜薬科大学 臨床薬理学研究室 岡田賢二 先生
「薬剤の薬理学的エビデンスに基づく日本版抗コリン負荷スコアのポリファーマシー対策への応用」
演者：静岡県立大学名誉教授 山田静雄 先生

14時30分～15時20分 座長：東邦大学医療センター佐倉病院 土井啓員先生
「薬剤師によるポリファーマシーへの対応と今後の展望」
演者：フラットアイアンヘルス株式会社 那須いずみ 先生

【一般講演】

15時20分～15時40分 座長：東邦大学薬学部実践医療薬学研究室 田中博之 先生
「施設利用者への減薬の取り組み -多職種連携によるポリファーマシーの解消へ-」
演者：株式会社アインファーマシーズ アイン薬局 由利本荘店 佐藤智哉 先生

15時40分～16時00分 座長：東邦大学薬学部実践医療薬学研究室 田中博之 先生
「摂食障害を契機にポリファーマシーから脱却した症例」
演者：尾道市立市民病院薬剤部 神原弘恵 先生

1. 参加申し込み方法

2月17日(金)までに、Google フォームにてオンラインでの事前参加登録をお願いいたします。

日本医薬品安全性学会ホームページ > 本学会認定研修会 > 研修会の開催予定 > 開催案内 の ページからも申し込み Google フォーム URL にアクセス可能ですのでご利用ください。尚、研修シール発行に限りがございますため、定員に達し次第、締め切らせていただきますことをご了承ください。

ご不明な点に関しましては、下記担当までご連絡ください。

東京(関東)医薬品安全性研究会事務局

担当：月岡 ryota.tsukioka.k1t@ainj.co.jp (TEL:080-2683-4577)

2. 発行単位について

本研究会は以下の単位取得を予定しています。②と③はいずれか一つのお申込みとなります。

- ① 日本医薬品安全性学会の単位 (5単位)
- ② 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 (2単位) 領域 III-1 病棟・外来業務
- ③ 日本薬剤師研修センター (2単位)



主催：東京(関東)医薬品安全性研究会 共催：日本医薬品安全性学会
後援：東京都病院薬剤師会/千葉県病院薬剤師会/練馬区薬剤師会